

かまいたし だより③



善く名古屋間の交通事情

現在、新日東北支店では大穂町と釜石市に宿舍を構え、区画整理、測量及び用地補償担当の技術者が釜石市内の事務所に通って復興業務に従事しています。

職員には単身者のみならず妻帯者も含まれています。そのため、家族全員で名古屋から釜石に引越した職員もいます。また、家族は名古屋に残し単身で釜石に移った職員もいます。

本社と東北支店との移動はもとより、家族との関係でもたびたび釜石と名古屋との往復が頻繁となり金銭的にも時間的にも大きな負担にはなっていますが、建設関連の技術者として、現在の復興の仕事をやり返る覚悟でいます。

釜石と名古屋間をたびたび往復するようになったり名古屋から釜石まで3時間で到着します。

また、名古屋から総て鉄道を利用する方法では釜石まで7時間です。

同じ東北地方のなかでも釜石から仙台まで3時間ほど要することからすれば、小牧空港発着飛行機の朝7時10分便に乗れば新日東北支店には屋前に到着することができ、時間的には非常に近いことを実感しています。

極端な例では朝に名古屋を出発し、午後から仕事に就きその日の夜便で名古屋に帰ってくることも可能です。

震災前には東北の地は遠く、地理的にも曖昧であった岩手県釜石市で仕事をすることは思ってもいませんでしたが、縁あってこの地にお世話になります。

ましてやこの地を復興するための業務です。この地に足を着け、震災前に劣らないまちづくりが微力ながら貢献し、岩手県釜石市を名古屋市に次ぐ第2の故郷として新日の拠点に位置づけていきます。

(M・A)



大渡寮にて

今春から東北支店での勤務となり、釜石市の復興事業に従事することになりました。釜石市の早期復興に微力ながら貢献するよう、一歩一歩努力する所存です。

生活の拠点となる宿舍は釜石駅から東方約200mの大渡橋を市役所側に渡った甲子川がわの畔に建つ大渡寮です。この寮は3階建てということもあり、釜石駅のダイヤル列車、釜石港のクレーン、甲子川に集う動物達(鹿、ウミネコ、鮭)が真近に楽しめます。

最近では、三陸鉄道南リアス線の全線開通、S L銀河の復活運行等のイベントが開催され、賑やかな様子が逐一伝わってきました。

4月12日、なにやら大勢の人が集まっています。釜石駅まで出かけてみると幸運にもS L銀河の内覧会に参加できたのです。宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」をモチーフにした濃紺の客車を従え、黒い鋼鉄C88 339 S Lが煙を噴き上げ、鉄の街を駆ける姿は大迫力。駅に集まった大人も子供もア



アイドルもカメラ小僧も鉄つちゃん達も大喜び。郷土芸能の「虎舞」も狂喜乱舞の大歓迎です。

大渡寮周辺には、この他にも魅力一杯な見どころがたくさんあります。復興事業に精一杯従事す

る一方、釜石市の魅力にも多く触れ皆様にお伝えしたいと思えます。

(H・Y)



三陸鉄道・運転再開

平成26年4月6日、東日本大震災より大きな被害を受けた三陸鉄道が全線開通しました。

ご存じの方も多いかと思いますが、少し前のNHK連ドラで有名になったあの鉄道です。

三陸鉄道には、宮古、久慈間を往復する北リアス線と、釜石、盛岡を往復する南リアス線があり、三陸鉄道は震災の5日後には一部運転を再開し、復興の象徴として取り上げられていました。

しかし、津波により分断された線路の修復は容易ではなく、全線開通までに3年の期間を要しました。

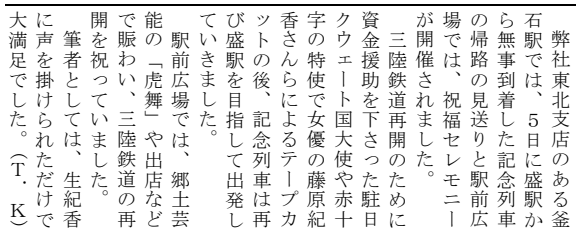
4月5日に南リアス線が開通、翌6日に北リアス線が開通。どちらも通勤学など地元的生活に欠かせない鉄道だったため、各地でお祝いの催しが行われました。

弊社東北支店のある釜石駅では、5日に盛岡から無事到着した記念列車の帰路の見送りと駅前広場では、祝福セレモニーが開催されました。

三陸鉄道再開のために資金援助を下された駐日クウェート国大使や赤十字の特使で女優の藤原紀香さんらによるテープカットの後、記念列車は再び盛岡を目指して出発していきました。

駅前広場では、郷土芸能の「虎舞」や出店などで賑わい、三陸鉄道の再開を祝っていました。

筆者としては、生紀香に声を掛けられただけで大満足でした。(T・K)



お引越

私が東北支店(釜石市)に来たのは去年の12月、もうすぐ半年が経とうとしています。

釜石市の街にも慣れてきました。半年も経たない間に引越しが2度あり、今は3つ目の宿舍で生活しています。この引越し続きには慣れることができず、引越しが続くことは引越しが続くとはいえませんが、一人暮らしの宿舍から共同生活の一軒家の宿舍へ移りました。この宿舍も仮住まいというので、年度明けの4月には別の宿舍に移ることになりました。

住む家が決まらないうちは考えられないことが休まらないことですが、そんなとき震災後に慣れない土地で仮設住宅を移らなければなら

い「かもしれない」という事態になり、それから年末年始を挟んでしばらく結果がわからない宙ぶらりんの生活が続きました。

日用品などを揃えたり、荷物が増えるから、物を増やすこともできず不便な生活を送っていました。つらいことがあっても掛けず頑張りましょう。

(T・N)

今年度の桜前線も北海道に到達しました。ソメイヨシノが桜前線として春の指標となるのは、すべて1本の木から接木で増やされた遺伝子が同じクローンだからです。このため、同じ開花条件で咲くので、全国的な指標となるのです。

当社は建設コンサルタントの技術者としての遺伝子を持つ合わせた者の集合体です。全国どこへ行っても日頃からの研鑽を怠らなず、最新の技術を勉強しながら業務に励んでいます。

新入社員を迎え新しい年度が始まりました。異動等の環境の変化や気候の変化の大きい時期でありませぬので、皆様も体調をくずさないようお気を付け下さい。(M・U)



後編集

